

平成 31(2019)年第 1 回教育委員会定例会日程

日 時 平成 31(2019)年 1 月 29 日 (火) 午後 1 時 30 分

場 所 北栄町役場 第 1 委員会室

1 開 会

2 会議録署名委員の指名

3 行政報告

教育長、教育総務課長、生涯学習課長、図書館長、中央公民館長

4 議 案

なし

5 協議事項

- ・平成 30(2018)年度児童生徒表彰の内申について 資料 1

6 報 告

- ・校区外就学及び区域外就学の認定について 当日配付
- ・平成 30(2018)年度卒業証書授与式
及び平成 31(2019)年度入学式の出席について 資料 2
- ・平成 30(2018)年度こども園・保育所(園)の卒園(所)式
及び平成 31(2019)年度入園(所)式について 当日配付
- ・先進地校視察研修報告(京都市)について 資料 3

7 その他

- ・次回教育委員会 2 月 日 () 時 分から

8 閉 会

1 月行政報告

＝教育長＝

◎業務内容

- 1 2月 25日 北条中学校保護者説明会
- 1 2月 26日 議会と放課後児童クラブとの意見交換会
スーパーマルイ寄付贈呈式
大栄小学校フッ化物洗口説明会
- 1 2月 27日 東京大学調査訪問
- 1 2月 28日 仕事納め式
- 1月 1日 元旦マラソン&ウォーキング
- 1月 3日 成人式
- 1月 4日 仕事始め式
- 1月 7日 北条小学校フッ化物洗口説明会
すいかながいも健康マラソン実行委員会
- 1月 8日 人権教育推進協力員会議
- 1月 9日 北栄教育連絡会
- 1月 11日 第1回人事ヒアリング
- 1月 15日 定期監査報告
- 1月 16日 高校生議会
北栄町議会行政報告会
- 1月 19日 東伯郡スポーツ推進委員研究大会
- 1月 21日 台湾青少年交流歓迎交流会
- 1月 22～23日 B&G全国サミット
- 1月 24日 第2回中部地区人権教育懇談会連絡協議会
- 1月 25日 人権企業訪問
- 1月 26日 公民館まつりオープニング
- 1月 27日 こども園臨時職員任用面接試験
- 1月 28日 スポーツ表彰選考委員会
自治会長会

第10回 教育連絡会

平成31(2019)年1月9日

★私たちの中心にある一番の目的は

「子どもたちのために」

このことを忘れることなく、初心に戻って

★いじめ問題について

冬休みが明けて登校してきている児童生徒の様子をしっかりと観察して、兆候を見逃すことなく適切な対応をお願いします。

生徒や保護者からの相談があった場合には、担任が抱え込むことなく、学校内部で情報を共有し、適切な対応をお願いします。

★報連相＋確認

報 良い結果も悪い結果も事実をありのまま伝える。

連 すばやく正確に伝える。組織で情報を共有。

相 独断で判断せず、早めに上司に相談。相談する際は、問題点を整理して自分で代案を考えておく。

確認 結果の確認をしてください。

★登下校時の安全確保

児童・生徒への注意喚起、自転車運転ルールの徹底（ヘルメット着用、併走禁止）を図ってください。

通学路見守りボランティア、こどもかけこみ110番への協力依頼をお願いします。

○3学期が始まりました。

3学期はまとめの学期です。総仕上げをしてください。児童・生徒や教職員の行動や顔色等注意深く観察しておかしいところがないか観てください。気になるところがあればチーム学校で速やかに対応してください。

また、今年度の学校運営等を振り返って、新年度の構想を練って頂き、実現のための綿密な準備をお願いします。

○学力向上総合対策推進事業について

全国学力・学習状況調査で明らかになった学力課題の解決に向けて、今年度に「学力向上推進プロジェクトチーム」で対策を検討し、別添のとおり「学力向上総合対策推進事業」を行うことになりました。ついては、各学校においても積極的な取組をお願いします。

局が行うB-PLANにも手上げと活用をお願いします。

○次年度の研修計画にあたっての基本方針

「学力向上総合対策推進事業」実施をうけて、県教育センターにおいては、別添の基本方針に沿って取組が行われるので積極的な受講をお願いします。

○教職員の労働条件の改善と教育予算に関わる要求書について

11月30日に県教組中部支部北栄部会と交渉を行いました。（別紙参照）地教として、対応が必要なことについては、出来るだけ対応していこうと考えています。記載されている各種の通知文に目を通してください。勤務条件に関する事など学校で対応すべきことについては、教職員と話し合って対応してください。

＝教育総務課＝

1 不登校、問題行動等の状況

区分	不登校（30日以上）			12月の問題行動 （関係者数）	12月のいじめ （被害者数/加害者数）
	11月末	12月増	計		
北条小	3人	1	4人	1（深夜徘徊）	1件（1/3）
大栄小	2人	0	2人		
北条中	2人	0	2人	3（万引き）	4件（4/10）
大栄中	6人	2	8人		

2 工事等の発注

入札日	工事名等	内 容	指 名 業者数	（上段）入札回数 （下段）落札業者	（上段）予定価格 （下段）契約金額	期間等
1/17	大栄小・中学校 机椅子一括購 入業務	机 117台 椅子 117台	5社	1回 （株）衣笠商会	2,918,916 2,571,156	1/18 ～ 3/31

＝生涯学習課＝

1 2019（平成31）年北条町元旦マラソン&ウォーキング大会について

日にち 1月1日

場 所 北条農村環境改善センター発着

参加者 507名

概 要・1kmと3kmのコース

- ・北栄てくてくウォーキング敢歩賞贈呈
- ・福引き抽選会、カレンダー無料配布

2 成人式

日にち 1月3日

場 所 北条農村環境改善センター

参加者 116名/152名

3 北条町すいか・ながいも健康マラソン大会実行委員会について

日にち 1月7日

場 所 大栄農村環境改善センター 会議室3

概 要・第31回（今年度）大会について（振り返り）

- ・北条オートキャンプ場前臨時駐車場の廃止について
- ・第32回（来年度）大会について

4 第3回人権教育推進協力員会議について

日にち 1月8日

場 所 大栄農村環境改善センター 会議室3

概 要・人権を学ぶ会の総括及び来年度の学習方法・内容について

5 北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会実行委員会について

日にち 1月7日

場 所 大栄農村環境改善センター

概 要・第31回大会の振り返り
・第32回大会（要項・スケジュール・会場・国際交流等）について

6 北栄町卓球大会

日にち 1月20日

場 所 大栄小、大栄中体育館

参加数 50 チーム（41 自治会） うち1 チーム（1 自治会）棄権

概 要・リーグ戦後、A、B級に分かれてトーナメント実施
・別紙参照

7 文化財防火デー消防訓練について

日にち 1月27日

場 所 東高尾観音寺

概 要・琴浦消防署、町消防団第4分団、東高尾自治会が連携し、訓練実施

8 北栄町スポーツ表彰選考委員会について

日にち 1月28日

場 所 大栄農村環境改善センター 会議室3

概 要・平成30年度北栄町スポーツ表彰被表彰者決定
※別紙参照（当日配布）
・日本海新聞ふるさと大賞2018 スポーツ表彰

9 今後の予定について

(1) 北栄町の人物伝

豊田太蔵・収父子展～山陰初の私立中学「育英巒」を創った男たち～

期 間 2月15日（金）～3月31日（日）

場 所 北栄みらい伝承館（北条歴史民俗資料館）

概 要・由良育英高等学校の創設者豊田太蔵・収氏の教育への情熱、実践を紹介

・協力：鳥取県立鳥取中央育英高等学校同窓会

・ギャラリートーク 講師：森本紀紘氏

日時：2月16日（土）午後1時30分～

・北栄図書館連携「郷土史講座」

講師：作家・松本薫氏

日時：3月16日（土）午後1時30分～

場所：北栄町中央公民館講堂

(2) 第18回文化資源学フォーラム「コレクションを手放す～譲渡、売却、廃棄～」

日 時 2月17日（日） 午後1時30分～午後5時

場 所 東京大学本郷キャンパス法文2号館2階文学部1番大教室

(3) 北栄町バスケットボール大会

日 時 2月17日(日) 午前8時30分～

場 所 北条体育館・北条中学校体育館

(4) 平成30年度北栄町スポーツ表彰式

日 時 2月24日(日) 午前9時～

場 所 北条農村環境改善センター 大研修室

10 ほくほくプラザについて

①絵本の読み聞かせ会

日 時 1月13日(日) 午前10時～11時

概 要・人形劇「あたまのうえのかみさま」
・絵本「おもちのきもち」

参加者 23名(幼13小3大7)

②かるた遊びとおしゃべりサロン

日 時 1月18日(金) 午前9時～11時

概 要・中部地区の自然や名所が紹介されているカルタをしたあと軽食を囲んで 会話を楽しむ。

参加費 100円(軽食材料費)

参加者 13名

③「ほくほく食堂」

日 時 12月25日(火) 午前9時30分～午後4時

対 象 誰でも参加可(幼児保護者同伴要)

概 要・みんなで食事・遊び・冬休みの宿題をする。

参加費 子ども無料 大人200円

参加者 65名(幼1、小43、中6、高2、大13)

職場体験教室「消防署へ行こう」

日 時 1月12日(土) 午後1時30分～午後4時

対 象 誰でも参加可(幼児保護者同伴要)

概 要・倉吉消防署へ見学に行き消防士さんにお話を聞く。

参加費 100円

参加者 20名(幼5、小10、大5)

体験教室「船上山で雪遊び」

日 時 1月26日(土) 午後1時～午後4時45分

対 象 誰でも参加可(幼児保護者同伴要)

概 要・雪だるま作り、雪合戦、宝探し、スノーチューブなどで遊ぶ。

参加費 100円

参加者 名

今後の予定

①絵本の読み聞かせ会

日 時 2月10日(日) 午前10時～11時

概 要・人形劇「だいくとおにろく」

・絵本「かえるをのんだととさん」

②読み聞かせとおしゃべりサロン

日 時 2月15日(金) 午前9時～11時

概 要・読み聞かせをしたあと軽食を囲んで会話を楽しむ。

参加費 100円(軽食材料費)

③料理教室「バレンタインチョコをつくろう」

日 時 2月9日(土) 午後1時30分～午後3時30分

対 象 誰でも参加可(幼児保護者同伴要)

概 要・簡単なチョコを手作りする。

参加費 100円

創作教室「レジンでキーホルダーをつくろう」

日 時 2月23日(土) 午後1時30分～午後3時

対 象 誰でも参加可(幼児保護者同伴要)

概 要・レジンを使ってオリジナルのキーホルダーを作る。

参加費 100円

【特徴的な事項】

一般財団法人北栄スポーツクラブに係る消費税納付について

※別紙参照(当日配布)

☆家庭教育12か条☆

1月は「本は心の栄養」

～子どもの世界を広げる～



★家庭教育12か条★

2月は

「子どもの遊びは自然の中で」



平成30年度北栄町卓球大会結果表

A級		西園A (7連覇)				
1	みどり西	2		0	大谷B	16
2	由良宿1区A	3		2	原	17
3	東高尾	0		3	岩坪・高千穂	18
4	由良宿3区A	3		2	妻波A	19
5	六尾	0		3	東新田場	20
6	さつきヶ丘	1		0	東亀谷A	21
7	曲A	3		3	下種A	22
8	由良宿2区A	3		0	西園A	23
9	瀬戸	1		3	みどり2区	24
10	米里	3		0	茶ヤ条	25
11	由良宿5区A	1		3	西園B	26
12	大谷A	3		0	亀谷A	27
13	緑ヶ丘B	0		1	江北	28
14	田井	1		3	北条島	29
15	国坂東	3		0	上種A	30

B級		東亀谷B				
1	由良宿2区B	0		0	由良宿3区B	12
2	下種B	1		3	大野	13
3	緑ヶ丘A	3		3	妻波B	14
4	由良宿4区	2		3	上種B	15
5	みどり南	3		2	由良宿1区B	16
6	弓原	3		1	亀谷B	17
7	×	3		1	松神	18
8	曲B	0		3	土下	19
9	穂波・西穂波	2		3	東亀谷B	20
10	×	2		3	六尾北	21
11	大島	3		1		

＝図書館＝

1 新春書家三人展について

期 間 2019年1月4日（金）～1月30日（水）

場 所 北栄町図書館 玄関ロビーほか

概 要 新春を迎え、町内在住の女性書道家三人の作品展を開催する。また、期間中は館内で「書に関する本」の特集も行う。

出展者 道租尾良苑、引田恵華、福新幸世

2 あたまイキイキ音読教室について

日 時 2019年1月17日（木） 午前10時30分～

場 所 図書館 研修室

概 要 昔話や絵本、童話などを参加者全員で声に出して読む。手遊び、歌も盛り込む。

参加者 11名

3 出前音読教室について

日 時 1月21日（月） 午後1時30分～

場 所 大島公民館

概 要 昔話や絵本、童話などを参加者全員で声に出して読む。手遊び、歌も盛り込む。

参加者 8名

4 「本の特集」コーナーについて

期 間 1月4日（金）～1月31日（木）

（図書館1階フロア）

「書」を楽しむ、絵本作家どいかやの本、冬の絵本、若い人に贈る読書のすすめ、節分の本、感染症予防の本、防災、いきいき音読、英語の本、ベストセラー25年（北条分室）

家庭教育12か条（1月）「本は心の栄養」、節分の本、農産物クイズ特集（スイーツ、栽培方法など）、直木賞候補者過去作品集、若い人に贈る読書のすすめ、平成11年～平成20年ベストリーダー

5 今後の予定について

（1）あたまイキイキ音読教室について

日 時 2019年2月21日（木） 午前10時30分～

場 所 図書館 研修室

概 要 昔話や絵本、童話などを参加者全員で声に出して読む。手遊び、歌も盛り込む。

（2）柳田邦男「絵本講座」について

日 時 2019年3月5日(火) 午後2時～
 場 所 大栄農村環境改善センター 多目的ホール
 概 要 北条中学校・大栄中学校1年生を対象に、「絵本は人生に三度」と提唱する柳田邦男氏より、絵本について学ぶ。

(3) 第4回郷土史入門講座について

日 時 2019年3月16日(土) 午後1時30分～3時30分
 場 所 北栄町中央公民館 講堂
 講 師 松本 薫氏(作家)
 概 要 「私立中学創設にかけた生涯-豊田太蔵とその時代」

【特徴的な事項】

1 図書館の貸出状況等について
 平成30年12月分の貸出等実績

		来館者数(人)	貸出冊数(冊)
12月分 (前年分)	図書館	3,054 (2,850)	4,603 (4,641)
	北条分室	1,130 (1,256)	2,126 (2,137)
4月からの累計	図書館	34,198 (33,815)	43,248 (45,787)
	北条分室	11,340 (12,078)	20,007 (20,503)

＝中央公民館＝

1 中央公民館ロビー展について

日 時 1月4日(金)～1月31日(木)
 概 要 北条中学校美術作品展

2 平成30年度シニアクラブについて

(1) 1月総合学習

日 時 1月7日(月) 午後2時～4時
 場 所 大栄分館 講堂
 概 要 暮らしの講座「地域のお助けに感謝して」
 講 師 レクリエーション介護士 岩室 久美子 さん
 参加者 27名

(2) 1月コース別学習

日 時 1月21日(月) 午後2時～4時
場 所 中央公民館 講堂ほか
概 要 パソコン・ニュースポーツ・歌唱・習字・絵手紙・フラダンス・
食を考える・絵画の8コース
参加者 89名

3 青少年講座おもしろまなびタイムについて

「凧を作ってあそぼう！」

日 時 1月9日(水) 午後4時～5時15分
場 所 中央公民館 講堂、北条体育館
講 師 地域ボランティア 岸田 泰彦 さん
参加者 21名

「ニュースポーツであそぼう！」

日 時 1月23日(水) 午後4時～5時15分
場 所 中央公民館 講堂
講 師 福祉レクネットワーク鳥取代表 玉木 純一 さん
参加者 名

4 成人対象講座

「英会話を楽しもう！」

日 時 1月17日(木) 午後7時～8時
概 要 [英語で新しい友達を作りましょう!] ゲームをしながら楽しく自己紹介な
どを行い、英会話を通じてコミュニケーションのとり方を学んだ。
講 師 オーウェン・ファイファー さん
参加者 10名

「第2回 つまみ細工体験講座」(伝統・伝承体験講座)

日 時 1月19日(土) 午前9時30分～11時30分
概 要 つまみ細工で髪飾りやブローチを作る。
講 師 ままごとくらぶ 野田ゆり さん
参加者 19名

5 第13回公民館まつりについて

「芸能発表会プログラム編成会議」

日 時 1月13日(日) 午前10時～11時
場 所 中央公民館 講堂
参加者 43名
概 要 プログラム編成・当日運営・練習日調整他

「作品展」

日 時 1月26日(土)～2月3日(日) 午前9時～午後5時

※初日「オープニングセレモニー」午前9時30分～

場 所 北条農村環境改善センター

概 要 オープニング フラダンス・コーラス・合唱
体験コーナー お茶席・トールペイント・陶芸絵付け体験

6 今後の予定について

・中央公民館ロビー展について

日 時 2月1日(金)～2月15日(金)

概 要 学校給食展

日 時 2月16日(土)～2月28日(木)

概 要 マンガ・イラスト展

・第13回公民館まつりについて

「芸能発表会」

日 時 2月3日(日) 午前9時30分～午後4時 ※受付：午前9時

場 所 大栄農村環境改善センター

・シニアクラブ学習について

総合学習 2月4日(月) 午後2時～4時

介護予防講座 「元気でいきいき生術～生活の中でできる介護予防」

社会福祉協議会 看護師 小代 ひろえ さん

デイサービスだいえい 足立 絵理華 さん

コース別学習 2月18日(月) 午後2時～4時

パソコンほか8コースの学習

閉講式 2月25日(月) 午後1時20分～3時15分

講演 「健康寿命を延ばそう」

講師 (医) 千希会 河本医院 院長 河本知秀 さん

・青少年育成講座おもしろまなびタイムについて

「マジックコップで遊ぼう！」

日 時 2月13日(水) 午後4時～5時15分

場 所 中央公民館 講堂、

講 師 地域ボランティア 岸田 泰彦 さん

「クイズラリーで楽しもう！」

日 時 2月27日(水) 午後4時～5時15分
場 所 中央公民館 講堂
講 師 図書館北条分室 藤井 明美 さん

・成人対象講座について

「英会話を楽しもう！」

日 時 1月31日(木)・2月14日(木) 午後7時～8時

概 要 (第2回目 カフェアメリカ)
(第3回目 バレンタイン・デー・パーティを楽しもう！)

講 師 オーウェン・ファイファー さん

＝中央公民館大栄分館＝

1 中央公民館大栄分館ロビー展について

(1) 日 時 1月4日(金)～15日(火)

概 要 新春書初展

(2) 日 時 1月16日(水)～31日(木)

概 要 手づくり教室作品展

2 子どもほくえい塾について

「船上山で雪遊び」

日 時 1月12日(土) 午前8時30分～午後4時30分

場 所 船上山少年自然の家他

概 要 いろいろなタイプのそりやスノーチューブで遊ぶ。

参加者 21名

「書き初め大会」

日 時 1月14日(月) 午前9時～11時

概 要 新年にふさわしい半紙作品と書道パフォーマンスで大きな作品を作る。

講 師 大栄書道愛好会員

参加者 17名

3 小筆教室

日 時 1月15日(火) 午前9時30分～11時30分

概 要 毛筆で小さい字を書く。

講 師 道祖尾 良苑 さん

参加者 9名

4 男性料理教室

日 時 1月17日(木) 午前10時～午後1時
概 要 楽しく作って食べる。
講 師 吉岡 豊 さん
参加者 18名

5 今後の予定について

- ・中央公民館大栄分館ロビー展について

日 時 2月1日(金)～15日(金)
概 要 書道愛好会作品展

日 時 2月16日(土)～28日(木)
概 要 老人クラブ作品展

- ・子どもほくえい塾

「バレンタインにつくろうチョコケーキ」

日 時 2月9日(土) 午後1時30分～午後3時30分
概 要 チョコレートのカップケーキを作る

「ひな飾りを作ろう」

日 時 2月17日(日) 午後1時30分～3時30分
概 要 壁にかける雛飾りを作る。

- ・小筆教室

日 時 2月5日(火) 19日(火) 午前9時30分～11時30分
概 要 毛筆で小さい字を書く。
講 師 道祖尾 良苑 さん

- ・男性料理教室

日 時 2月21日(木) 午前10時～午後1時
概 要 楽しく作って食べる。
講 師 吉岡 豊 さん

平成30年度卒業証書授与式出席について（案）

※開式 15 分前には受け付け完了。

	開 式 日 時	会 場	出 席 者
北条中学校	3月11日 (月) 午前9時30分	北条中学校体育館	<p>祝辞 町長 松本昭夫</p> <p>告辞 教育長職務代理 磯江典子</p> <p>卒業記念品授与 徳岡幸裕 委員 大庭由美子 教育総務課長、 藤木真奈美 指導主事 小田信之 指導主事</p>
大栄中学校	3月11日 (月) 午前9時30分	大栄中学校体育館	<p>祝辞 副町長 手嶋俊樹</p> <p>告辞 教育長 別本勝美</p> <p>卒業記念品授与 光村哉智代 委員 竹信純一 委員 萬 章夫 指導主事</p>
北条小学校	3月18日(月) 午前9時30分	北条小学校体育館	<p>祝辞 町長 松本昭夫</p> <p>告辞 教育長職務代理 磯江典子</p> <p>卒業記念品授与 徳岡幸裕 委員 大庭由美子 教育総務課長、 藤木真奈美 指導主事 小田信之 指導主事</p>
大栄小学校	3月18日(月) 午前9時30分	大栄小学校体育館	<p>祝辞 副町長 手嶋俊樹</p> <p>告辞 教育長 別本勝美</p> <p>卒業記念品授与 光村哉智代 委員 竹信純一 委員 萬 章夫 指導主事</p>

平成31（2019）年度入学式出席について（案）

※開式 15 分前には受け付け完了。

	開式日時	会場	出席者
北条小学校	4月9日 (火) 午前9時30分	北条小学校体育館	祝辞 副町長 手嶋俊樹 告辞 教育長 別本勝美 光村哉智代 委員 竹信純一 委員 藤木真奈美 指導主事 小田信之 指導主事
大栄小学校	4月9日 (火) 午前9時30分	大栄小学校体育館	祝辞 町長 松本昭夫 告辞 教育長職務代理 磯江典子 徳岡幸裕 委員 大庭由美子 教育総務課長 萬 章夫 指導主事
北条中学校	4月9日 (火) 午後2時	北条中学校体育館	祝辞 副町長 手嶋俊樹 告辞 教育長 別本勝美 光村哉智代 委員 竹信純一 委員 藤木真奈美 指導主事 小田信之 指導主事
大栄中学校	4月9日 (火) 午後2時	大栄中学校体育館	祝辞 町長 松本昭夫 告辞 教育長職務代理 磯江典子 徳岡幸裕 委員 大庭由美子 教育総務課長 萬 章夫 指導主事

	3月11日(月)	3月18日(月)	4月9日(火)	
			午前	午後
松本昭夫 町長	北条中学校	北条小学校	大栄小学校	大栄中学校
手嶋俊樹 副町長	大栄中学校	大栄小学校	北条小学校	北条中学校
磯江典子 教育長職務代理	北条中学校	北条小学校	大栄小学校	大栄中学校
光村哉智代 委員	大栄中学校	大栄小学校	北条小学校	北条中学校
徳岡幸裕 委員	北条中学校	北条小学校	大栄小学校	大栄中学校
竹信純一 委員	大栄中学校	大栄小学校	北条小学校	北条中学校
別本勝美 教育長	大栄中学校	大栄小学校	北条小学校	北条中学校
大庭由美 課長	北条中学校	北条小学校	大栄小学校	大栄中学校

平成31年1月30日現在

先進校視察（京都市教育委員会・京都市小中学校）視察報告書

- 1 日時 平成30年9月20日（木）～21日（金）
- 2 場所 京都市教育委員会・京都市立御所南小学校・久世中学校
祥栄小学校・上鳥羽小学校・祥豊小学校・洛南中学校
- 3 参加者 北条小学校 多田 恭子 教諭 北条中学校 山根 英二 教諭
大栄小学校 福嶋 猛 教諭 大栄中学校 田熊 稔昌 教諭
指導主事 小田 信之 5名

4 視察日程・内容

<第1日 9月20日（木） 御所南小学校・久世中学校>

午前 御所南小学校

児童数1005人 32クラス 教職員82名

●学校教育目標

「確かな学力・豊かな人間性・健やかな体・かがやく御所南の子どもを育てる」
～主体的・協働的に学び合い、知と事故を創造し、行動することの育成～
持力を高め、最大限に発揮できる教育

- 1 自発的な学習力をつけ、生涯にわたり学び続ける力をつける
- 2 読解力の育成を視点に、思考表現力を高め、探究し続け確かな学力をつける
- 3 体験活動や協働活動を通して、豊かな人間性を育てる
- 4 地域の伝統に学び、地域に誇りをもち、よき町聴としての資質を育む
- 5 自他を尊重し、お互いを高め合う集団をつくと共に自ら律する力を育む
- 6 運動や健康な生活の実践を通して、望ましい生活習慣を確立し、健やかな体をつくる

●小中一貫教育目標

「未来に輝く小中一貫コミュニティ・スクールの創造」

- 1 小中一貫カリキュラムの編成
- 2 読解力の育成
- 3 異学年の豊かな交流
- 4 6年生の中学校校舎活用

1・2年生	基礎・基本の獲得期	基盤期	小学校舎
3・4・5年	基礎・基本の習得と活用期		
6・7年	学びの充実期	伸長期	中学校舎
8・9年	学びの発展期		

生徒数 482人 17クラス 教職員 38名

●学校教育目標

「意欲的に学び、自他を大切に、未来を拓く生徒の育成」

●久世三校の小中一貫教育目標

「自分で考えて行動する子どもの育成」

- 1 元気にあいさつをする子ども
- 2 たくさん読書をする子ども
- 3 自分で家庭学習をがんばる子ども

- ・ 小小連携を基盤とした小中一貫教育の推進
- ・ 久世三校における「ピア・サポート」の推進

●重点課題

- 1 授業改善 「思考・判断・表現」「家庭学習」
- 2 家庭教育力向上 「あいさつ」「家庭学習」
- 3 自己有用感獲得 「ピア・サポート」

●小中連携を軸にした学力向上「学力分析と対策」

- 1 小中学校別の教科（国・社・数・理・英）による分析
全国学力・学習状況調査、ジョイント・確認プログラムなどをもとに学力分析をして、対策案を立てる。
- 2 小中連携による合同教科主任会で各々の分析発表の交流と対策検討
中学校は「正答率の低い問題」について小学校時代の学習状況を把握する。小学校は、児童が将来どこでつまづいているかを把握し、今後の授業改善に活かす。
- 3 小中学校別の学年会で合同教科主任会で考えられた「学力分析と対策」について検討
- 4 学校評価支援委員会（校内）でアンケート集計結果を分析し、「学力分析と対策」が有効であったかどうか考察する。生活指導面、生徒指導面の取組の有効性も考察し、学校改善を図る。

●自己有用感を高める

- ・ 年に3回ピア・サポート推進会議
- ・ 社会性変容調査「わたしの学校生活」調べ（年3回）
各校の学校評価（年2回）の結果の分析と手立て

午前 **上鳥羽小学校・祥豊小学校**

上鳥羽小学校 児童数379人 14クラス 教職員33名

●学校教育目標

「人権教育を基盤として 自己を磨く 心豊かな子の育成」

●めざす子ども像

「やりぬく子・やさしい子・げんきな子」

- 1 元気にあいさつをする子ども
- 2 たくさん読書をする子ども
- 3 自分で家庭学習をがんばる子ども

●研究主題

「主体的に考え、表現する子」～意欲的な学びに向かう対話力を育てる～

●研究の重点

- 1 主体的な学び
 - ・45分の授業の流れをつくる
 - ・学習内容を振り返ることのできるノート指導の徹底と系統立て
- 2 対話的な学び
 - ・集団解決で対話的な学びの充実を図るための発問の工夫や仕掛けづくり
 - ・対話をつくるために2往復以上、言葉が交わせるように仕組む。
 - ・子どもが「困る」状況、「迷う」状況をつくる。
 - ・子ども同士が互いに力を合わせて課題を解決しようとする気運をつくる。
- 3 自己有用感獲得 「ピア・サポート」

●道徳学習全学級公開

午後 **洛南中学校**

生徒数768人 24クラス

●学校教育目標

- ・生徒一人一人が、大切にされていると実感する教育活動を推進する
- ・信頼関係で結ばれた学校づくりを行う
- ・生徒・保護者・地域・教職員が、ともに汗をながす学校づくりを行う
～「検証」と「創造」「厳しく温かく育む」～

●生徒の努力目標

「気づき、考え、行動する」 誠実・真実・堅実

「自分で考えて行動する子どもの育成」

●研究部基本方針

～自ら課題を見つけ自ら学び考える生徒を育成する～

重点目標

- 1 確かな学力の向上
- 2 主体的に学ぶ力を育む
- 3 豊かな心と「自己有用感」を育てる

●小中連携の推進

「9年間の義務教育の中で「確実につけたい力は何か」「発達段階に応じた指導」の視点から小中教員が意見交換・情報交換し、指導に役立てる。

- ・小中連携会議や主任研修会（教務・研究・総合育成支援・生徒指導の各主任）を設定し、学力向上についての課題と解決に向けた共通理解や情報交換を行う。
- ・各校の取組や現状を総合し、5校統一の具体的取組を教務・研究の各主任で話し合い、各校にそれぞれ浸透を図る。「確実につけたい力と発達段階に応じた指導」の視点から小中教員が意見交換・情報交換し、指導に役立てる小中連携授業研修を行う。
- ・5校の実態把握のため、各校の行事に積極的に参加し、小中学校の交流を深める。
- ・小学校と中学校で統一した「生活のルール」や「学びの約束」の作成を行う。
- ・算数科と数学科の円滑な連携を図る。
- ・小中合同授業研修会、公開授業の取組を行う。

午後 **京都市教育委員会**

京都市の小中一貫教育

●京都市の小中一貫教育5つの実践

- ①各中学校ブロックで、小中学校の校長が協議し、地域の子どもの現状と課題や義務教育卒業時に目指す子ども像、さらに目指す子ども像の実現に向けた「つけたい力」「軸となる取組・活動」を明らかにした「小中一貫教育構想図（グランドデザイン・戦略マップ）」を作成する。
- ②「軸となる取組・活動」について、9年間の系統性のある年間計画を作成するとともに、「学びの約束・ルール」などを明確にする。
- ③小中一貫教育の企画・立案や各教科における軸となる取組の推進体制について、小中学校合同の部会を設け、教職員間の連携と協働を図る。
- ④「つけたい力」の実現状況や「軸となる取組・活動」の評価を、学校評価のPDCAサイクルを用いて絶えず点検し、その質の向上を図る。
- ⑤小中一貫教育構想や「つけたい力」などの内容について、学校運営協議会や学校評議員と協議するとともに、保護者・地域への周知に努めるなど、家庭・地域との更なる連携・協力を進め

る。また、小中学校合同の学校運営協議会の設置に向けた検討を進める。

5 まとめ

<学力向上について>

学力向上については、全国学力・学習状況調査や京都市独自のジョイントプログラムなどをもとに学力分析をし、それをもとに小中の合同教科主任会で分析したことを交流したり具体的な対策を練ったりされていた。北栄町でも、学び力アップ会議で全国学力・学習状況調査やNRTの結果を分析して傾向と対策を練っているところなので、その取組のレベルアップを図り、各中学校区ごとに教科部会で話し合い、授業改善につながる取組にしていきたい。



<道徳について>

校内体制がしっかり組織されており、計画的に理論研修や授業実践が行われていた。京都市教育委員会作成の指導参考資料「考え、議論する道徳を目指して」に基づいて道徳の授業づくりのフレームや授業づくりのポイントが示され、研究主任中心に教職員全員が共通理解しながら取り組んでおられた。授業実践においては、「自分の思いや考えを持たせる工夫」として、「めあての提示」、「資料の提示の工夫」、「多面的・多角的に考えられるような発問の工夫」に取り組んでおられた。また、話し合いを充実させるために、自分の考えを書く時間の保障や役割演技や動作化の導入、立場を明らかにしての討論を取り入れていた。評価についても京都市教育委員会が指導参考資料を作成されており、評価についての基本的な考え方や視点、具体的な記述の在り方等まとめられており、その内容を有効に活用していけるようにしていきたい。



6 所感

2年続けての京都市視察研修を行ったが、各校とも新しい職員に同行してもらい、小中一貫教育の必要性、重要性を学んでもらうことができた。どの中学校区も「荒れ」を経験されており、小中9年間を見通した繋がり的重要性から小中連携の取組が広がってきている。管理職同士のつながり、教務主任、研究主任、生徒指導主任と学校の中で要となる先生方の協力体制を整えることで、安心して安全な学校生活が保障できるようになっている。今後も小中学校の学習や生活の円滑な接続が図れるようさらに効果的な組織づくりの在り方を検討していきたい。また、北条中校区で取り組んでいるプロジェクトXのような小中合同での教科ごとのつながりが大栄中学校区でも今年度でき上がった。「学びの約束・ルール」の設定や家庭学習の取組について共通理解を図ったり、教科ごとに課題を意識して系統立てて取り組んだりするなど、今までの取組をさらに見直し、児童生徒の実態に即したものに修正しながら活用できるようにしていきたい。そのために、小中学校9年間での「小中一貫の教育目標」、「目指す子ども像」を今一度見直す機会を設定していきたい。

先進地校視察報告について

学校名（北栄町立北条小学校）

氏名（多田 恭子）

1 研修をとおして学んだこと

- ・「読解科」という独自のカリキュラムを作成しての試み
- ・地域とつながり、地域の人材や特性を生かした生活科・総合的な学習の時間の取り組み
- ・小中学校を一貫したカリキュラムでつながった小中連携
- ・学力を具体的に把握するための「小中一貫学習支援プログラム」の導入と活用

2 研修後取り組む自校の授業等改善の具体的計画

- ・教科の枠にとらわれない横断的な取り組みを生かした、読解力の向上。
- ・現在実践している「めあて→見通し→思考・話し合い→まとめ→ふりかえり」の流れをこのまま継続実践していく。
- ・「特別の教科 道徳・評価について」の共通理解

3 同僚や北栄町の教職員に伝えたいこと・広めたいこと

- ・小中連携の在り方が、想像以上に綿密で学校運営の根本にかかわっていた。本町でも、小中連携として課題を決めたり、授業公開、T.T をしたりいろいろな取り組みをしているが、京都市は、もっと根幹となるカリキュラムの段階から小中連携を行っており、場所の離れた小中一貫校のような取り組みをしている。

◆「京都市の取り組みから見えたこと」

1 視察研修の中で感じ、驚き、感心したこと

- ・京都市では、ぜんぶの小中学校の全クラスに大型のディスプレイが配備されており、授業での活用場面が豊富にみられた。また、校内 LAN を生かした取り組みも進んでおり、本日の行事予定や、諸連絡などもディスプレイに反映されるとのことで、急な連絡などがあってもすぐに伝達できるなどのメリットがあった。
- ・京都市内での格差が大きく、地域によって取り組みや課題に大きな差がある。
- ・京都市全体で取り組んでいる「小中一貫学習支援プログラム」を活用することで、家庭学習、予習、テスト、復習まで一貫し、子どもたちの学習を支えておられた。そのことが、授業改善にもつながっていると感じた。

2 自校の課題をもとに、今後の取組、各校で推進できること

- ・本町で現在取り組んでいる小中連携の取り組みをもう一步進めて、小中学校で教科ごとのカリキュラムの見直しや、スタンダード、家庭への啓発など共同して行えることがあるように感じる。

先進地校視察報告

学校名 (大栄小学校)

氏名 (福嶋 猛)

1 研修をとおして学んだこと

- 小中連携、小小連携の重要性
 - ・「中1ギャップ」や進学後の「荒れ」を未然に防ぎ、小学校から中学校へスムーズにつながる点で有効であること。
 - ・小中や小小で共通の目指す子ども像や「学びのルール」「家庭学習のてびき」を持つことにより、生活の落ち着きや学力向上が期待できること。
 - ・「子どもの9年間に責任を持つ」という意識を持つての日々の取り組み
- PISA型読解力の育成を目指した、教科を貫く「読解科」の設置
 - ・課題設定力、情報活用力、記述力、コミュニケーション力の育成のためにふさわしい教科・単元を選定し、教育課程に位置付けること。
- 読解力の基盤となる「読書力」育成のための様々な取り組みと工夫
 - ・読書活動の日常化（御所南選定図書30選、読書タイム、読書コーナー設置、家庭での20分間読書、地域との連携（ブックメイト）等）
 - ・「観点カード」による読みの観点（作者について、人間関係に注目して、など）の提示
- 児童主体の学習スタイル（担任はサポート役）
 - ・対話力育成のための話し合い活動の重視（ペア・グループ・全体で。司会力育成）
- 特別な教科「道徳科」の評価について
 - ・ノートを通した評価の蓄積
 - ・京都市のモデルとなる評価事例一覧の作成

2 研修後取り組む自校の授業等改善の具体的計画

- 児童が主体的となって学習に取り組む学習課題や学習形態、発問の工夫
- 対話する力を高めるための話し合い活動の充実（ペア、トリオ、グループ、全体）
 - ・司会力の育成と、そのための司会マニュアル作成と活用
 - ・話し合いで使う話型の掲示
- 道徳科における児童の評価資料の蓄積
 - ・家庭連絡票における道徳科の評価文例についての研修

3 同僚や北栄町の教職員に伝えたいこと・広めたいこと

- 北栄町内小・中学校のさらなる連携強化（学習面・生活面）
- 京都市が作成した道徳科評価事例一覧表の活用

先進地校視察報告について

学校名（ 北条中学校 ）

氏 名（ 山根 英二 ）

1 研修をとおして学んだこと

小中一貫の取り組みについて学び、自分自身が行ってきた小学校の図画工作への授業に毎年参加し、関わってきたことの重要性を改めて認識した。距離的にも近く、物理的な距離だけでなく心理的な距離の近さもより進めていきたいと考える。

2 研修後取り組む自校の授業等改善の具体的計画

・協同学習などの自分の考えをグループの中で話し合う場面で、ただ単に意見交換し出した意見をメモするだけでなく、シンキングツールを用いることで、より論理的思考力を高めたり、意見を効果的にまとめることができることを知ることができた。小集団で意見をホワイトボードにまとめる場合にいくつかのシンキングツールをあげ、利用させる場面をつくりたい。

3 同僚や北栄町の教職員に伝えたいこと・広めたいこと

・京都市の小中一貫のいくつかの取り組みを知る中で、小中のつながり、小小のつながり、そして高校とのつながりが効果的に生徒を育てるために必要なことだと感じた。

◆「京都市の取り組みから見えたこと」

1 視察研修の中で感じ、驚き、感心したこと

- ・児童生徒に関して（学習場面、家庭学習、日常生活）
- ・学校運営について（学校の指導体制、授業、連携）
- ・市の施策及び教職員の研修について
- ・家庭・地域・保護者との連携について

2 自校の課題をもとに、今後の取組、各校で推進できること

自校の研究に生かす視点で

- ・教育課程編成の工夫
- ・研究推進体制の改善
- ・指導法の改善

先進地校視察報告について

学校名（ 大栄中学校 ）

氏 名（ 田熊 稔昌 ）

1 研修をとおして学んだこと

- ・ 9年間の学びに全教職員が責任を持つという考え方は、今の教育実践に大切な視点だと感じた。
- ・ 1小1中の北栄町では本音で向き合う小中連携で、荒れから立ち直ったという実践から学び取り入れるべきことが多々あると感じた。
- ・ 道徳実践についての、具体的な手法を学ぶ部分が多くあった。
- ・ 京都市の小中一貫教育が成果を上げていること知り、中1ギャップの克服に向けた方策の必要性をこれまで以上に感じる事ができた。
- ・ 久世中では卒業生の高卒後の進路を掌握され、洛南中では中学卒業後の進路を小学校に伝えておられた。小中それぞれが卒業生のその後を掌握して、次にフィードバックするという視点も必要だと感じた。

2 研修後取り組む自校の授業等改善の具体的計画

- ・ 小中連携の具体的なものとして、家庭学習の手引きや、小中で統一した指導の在り方を導入していきたい。
- ・ このためにまず小学校での家庭学習の実態を小学校に出向いて確認するところから始め、必要であれば協力体制の構築に向けて動きたい。
- ・ 三者懇談において、児童の道徳での成長を道徳ノートを示しながら伝えるという実践は、単に評価を通知表に記入するだけでない、有効な取り組みだと思うので、実践していきたい。
- ・ 生徒が主体となって授業を進めていた御所南小の取り組みに学び、5Uを取り入れた授業が、まだまだ生徒主体の授業の構築に至っていない点を改善したい。そのために12月に予定している授業研をより実りあるものにできるように考える。

3 同僚や北栄町の教職員に伝えたいこと・広めたいこと

- ・ 児童生徒の進路情報を伝えあい、9年間の教育に責任を持つという視点。
- ・ 小中で更なる連携を図り、本音でつながることの大切さ。
- ・ 本校の課題である家庭学習の不足を、京都市の実践を参考にして具体的に手立てを講じていくこと。
- ・ 上鳥羽小学校で伺った「学校経営に参画する意識が、各先生に生まれることで、チームでの研修や話し合いが格段に充実してきた。」という言葉が心に残った。これを踏まえて研究の充実を図るために、具体的な方策を考えていきたい。